

# 1月栽培管理（2021）

アグリ技研（株）

日	生育期	肥培管理
1日		①ウルル18号又はウルル5号⇒5kg ②カリっと⇒1kg ③アミクエ5～10kg (1)連続果の場合には株疲れや中休み株を少なくするためにアミクエなどを上手く施肥します。
2日		
3日		
4日		
5日		
6日		
7日		
8日		
9日		
10日	<b>栄 養 成 長 期</b>	(1)この時期は、リン酸やカリ肥料を効かせる。 (2)茎葉の芯葉が濃くなって展開の鈍い時にはフショクフル10kgの灌水処理。 (3)厳寒期に入るために環境制御対策は万全に行う。
11日		
12日		
13日		
14日		
15日	<b>生 殖 成 長 期</b>	①ウルル18号又はウルル5号⇒5kg ②コラーゲン・ラボ⇒5kg ◎葉面散布は500倍 ③アミクエ5～10kg (1)厳寒期の裂皮果やへた枯対策にカル元気5kg又は有機カルトップ500g (2)茎葉の芯葉が濃くなって展開の鈍い時にはフショクフル10kg (3)厳寒期に入るために環境制御対策は万全に行う。
16日		
17日		
18日		
19日		
20日		
21日		
22日		
23日		
24日		
25日		
26日		
27日		①ウルル18号又はウルル5号⇒5kg ②コラーゲン・ラボ⇒5kg ◎葉面散布は500倍 ③アミクエ5～10kg (1)厳寒期の裂皮果やへた枯対策にカル元気5kg又は有機カルトップ500g (2)茎葉の芯葉が濃くなって展開の鈍い時にはフショクフル10kg (3)厳寒期に入るために環境制御対策は万全に行う。
28日		
29日		
30日		
31日		
<b>ポイント</b>	本年策は品種を問わず果房間も連続気味であります、これからは厳寒期に入り生育停滞にも繋がりますので施設内の総合的な環境制御に努め生育の遅れない様な管理に努めて頂きたいと思ひます。	